

平成24年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	○神戸大学、大阪大学
申 請 区 分	I
構 想 名	ASEAN 諸国との連携・協働による次世代医学・保健学グローバルリーダーの育成
<p>〔評価コメント〕</p> <p>ASEAN 諸国にも現実となりつつある、急速な都市化等に伴う開発途上国特有の疾病構造の変化を踏まえ、感染症対策を含む医学・保健学分野の諸問題の解決に貢献する人材養成を目的として企画されたプログラムである。神戸大学・大阪大学の研究及び人的交流に加え、これらの地域に海外拠点を設けるなど十分な実績の基に、これらをうまく組み合わせることで学生派遣の環境が整備され、相乗効果が期待できる。</p> <p>カリキュラム的に海外との学生交流が困難な医学部において、学部学生の派遣を盛り込んでいる点は高く評価できる。また、神戸大学では独自の奨学金を準備するなど、受け入れ体制も確立されている。</p> <p>しかし、神戸大学と大阪大学の役割分担（交流の必要性）が必ずしも十分に説明されているとは言えず、また医学と保健学の連携部分が明確でない点などについては、更なる検討が望まれる。</p> <p>最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人財」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	